



2025年12月7日
アドベント(待降節)Ⅱ主日
礼拝式／聖餐式

「すばらしい Holy Night」

1. 夜空にかがやく 天のつかいたちが
羊飼いたちに 知らせたよろこび
待ちのぞんでいた 祈りつづけてきた
救い主が 今日 お生まれになった

* 羊飼いたちの喜びは 歌とかわって
星空の下にひびくよ すばらしい Holy Night

2. 小さな馬小屋 飼い葉おけの中で
静かにねむっている 救い主イエスさま
天の神様が 愛するひとりごを
ひとの罪のために この世におくられた
(*くり返し) 【次】

「すばらしい Holy Night」

3. ありがとう神様 心からありがとう
わたしたちのために イエス様をありがとう
わたしたちの喜びは 歌とかわって
星空の下にひびくよ すばらしい Holy Night

ララララララララ………

ララララララララ………

すばらしい Holy Night

4 インマヌエル

インマヌエル インマヌエル
主の名は インマヌエル
ともにおられる わが主イエス
インマヌエル

新聖歌68番 「久しく待ちにし」

- 1 久しく待ちにし 主よ疾(と)く來たりて
み民のなわめを ときはなち給え
主よ主よ み民を 救わせ給えや
- 2 あしたの星なる 主よとく來たりて お暗きこの世に
み光を賜(たま)え 主よ主よ み民を 救わせ給えや
- 3 ダビデの裔(すえ)なる 主よとく來たりて
平和の花咲く くにを建て給え
主よ主よ み民を 救わせ給えや
- 4 ちからのかみなる 主よとく來たりて 輝くみくらに
とわにつき給え 主よ主よ み民を 救わせ給えや

アーメン

使徒信条(しとしんじょう)

われは天地の造り主、全能の父なる神を信ず。
われはそのひとり子、われらの主、イエス・キリストを信ず。
主は聖靈によりて宿(やど)り、処女(おとめ)マリヤより生まれ、
ポンテオ・ピラトのもとに苦しみを受け、
十字架につけられ、死にて葬られ、陰府(よみ)にくだり、
三日目に死人のうちよりよみがえり、
天に昇り、全能の父なる神の右に座(ざ)したまえり。
かしこより來たりて生ける者と死にたる者とをさばきたまわん。
われは聖靈を信ず。
聖なる公同の教会、聖徒の交わり、
罪の赦し、身体(からだ)のよみがえり、
永遠(とこしえ)のいのちを信ず。

アーメン

新聖歌46番 「わが主よ 今ここにて」

- 1 わが主よ 今ここにて 親しく見(まみ)えまつり
限りなき幸いを 受くるこそ うれしけれ
- 2 恵みの足(た)れる時よ いのちの充(み)てるおりよ
今しばし 留(とど)まれや 主と共に われ過ごさん
- 3 ここには贖(あがな)いあり ここには慰めあり
わが汚れ きよめられ み力は満ちあふる
- 4 面影(おもかげ)うつししのぶ 今日だに かくもあるを
みくににて祝う日の その幸(さち)や いかにあらん

アーメン

新聖歌264番 「われ 贖(あがな)われて」

1 われ 贖(あがな)われて 自由にせられ
キリストにありて 平安き(やすき)身なり

* 贖(あがな)い 贖い われは歌わん

ハレルヤ！ ときわに われは歌わん

2 十字架の血潮に きよめられて
「ハレルヤ」を叫ぶ 身とはなりぬ * (くりかえし)

3 負(お)い目は払(はら)われ 重荷はなし
聖潔(きよめ)の血潮に 日々 洗わる * (くりかえし)

【次】

新聖歌264番 「われ 贖(あがな)われて」

4 われはイエスのもの 主はわがもの

御靈(みたま)のあかしは 心にあり

* 贖(あがな)い 贖い われは歌わん

ハレルヤ！ ときわに われは歌わん

5 主に見(まみ)ゆる日に へりくだりて

「贖われたり」と 高く叫ばん

* (くりかえし)

アーメン

主の祈り

天にまします われらの父よ。

ねがわくは 御名をあがめさせたまえ。

御国(みくに)を來たらせたまえ。

御心(みこころ)の天になるごとく、地にもなさせたまえ。

われらのにちようの糧(かて)を今日も与えたまえ。

われらに罪をおかす者を、われらがゆるすごとく、

われらの罪をもゆるしたまえ。

われらをこころみにあわせず、悪より救いだしたまえ。

国(くに)と力(ちから)と栄え(さかえ)とは、

限りなく汝(なんじ)のものなればなり。

アーメン

新聖歌60番 「天地(あめつち)こぞりて」

あめつち こぞりて

かしこみたたえよ

みめぐみ あふるる

父 御子(みこ) 御靈(みたま)を

アーメン